



7 3
6628
1



地方凡成錄



大り皇徳四年庚辰法沙の傳書法凡四十七卷也
抄の

一 附録の量地部一巻の量地の周法町見
御法家の方邊家の仕方也也

右中文十八卷首卷凡例目録三卷附録三卷
都二卷卷とて全部也

一 附録附録小前すの量地部は山奥村の著
書の割付地帳具書を用ひて編纂解法

事と爲す一僅言俗語と稱ひ回野の求積由の
の求積書的高とて御と成と但量地野舟の

事と稱すと昔とて越々唯同内と僅と爲すとの
也一採録の御と其御教積りの中地子大

成表録の量地の御と成と其御の因親由と
ひく御高と成と一是と別と寧道と根の求積

と稱ひ法りて御具家者所採の御ありて剛量
地の用する也但量地と稱しすはわめり

天り最余の重とて御と後御員合見とて也
其御と於る八條の宗傳とてとて也 國郡

村屋の量地の換法とてとて友之用の御と成
せとて其換則と得てひく用餘とて御と
ぬら御とて御と成とて御と成とて御と成と
御との量地の御と成とて御と成とて御と成と
布の換法御事と成とて御と成とて御と成と
剛量と稱しすは御と成とて御と成とて御と成と
とて御と成とて御と成とて御と成と

一 疏度の量地の寧道とて御と成とて御と成と
御と成とて御と成とて御と成とて御と成と
通例用の御と成とて御と成とて御と成と
の御と成とて御と成とて御と成とて御と成と
何と成とて御と成とて御と成とて御と成と

一 寧道高御と量るに割付八條書と稱して其
除と成とて御と成とて御と成とて御と成と
於とて御と成とて御と成とて御と成と
丁百本の御と成とて御と成とて御と成と

一 方位の御と成とて御と成とて御と成と
二法ありは書正の御と成とて御と成と

是の正速三十分のるを子の方位より支毎、是を
進くまの正より子の正速三十分の間とまの方
位より且度より各圖と用ひて右に御して
みへた分進らすとた、他方位別、其分より
各圖

を命と書り、何れも測量、この圖、海岸の地
図右の方位別なるが、却て是より由りて

一 圓形村里の量地、換地とするは、高陸を施
を付し、運量、此處の流度法を用ふる付、
圓形の量地より、唯布其の上、白圓野の
横、右の村居と、此のな、此地方、東南の
相照度と、洋のな、若、是、是、方、付、其、陽、
陰、く、直、の、改、免、申、て、後、易、と、呼、ぶ、る、は、積、算、
ゆ、り、て、且、後、利、り、る、事、と、命、じ、る、也、

一 算法、其、算、同、律、の、比、例、の、こ、り、て、是、を、以、て、
是、の、り、布、其、の、且、後、亦、同、亦、其、法、と、記、す、
る、も、先、目、を、と、り、て、も、此、後、の、大、概、と、測、り、
後、各、陸、と、施、し、る、は、是、量、地、測、の、所、要、なり、

一 算圖の理解、ある事と欲して、何れ地方、大
概、の、算、法、の、長、と、測、り、て、其、算、法、と、記、す、
る、の、書、の、事、なり、

地方凡成録總目錄

○卷之一

一 地方総論

一 地方の救済の事

附 國地一限言歩遊錫の事

一 國郡村屋敷の事

附 地境度と埋の事

一 京介相模の事

一 長尾合衆の事

一 長尾の事

附 介米の事

一 貫多の事

附 貫多の事 附 貫多の事

一 永高の事

一 及高の事

一 山岡高の事

一 三宅高の事

附 三宅高の事 附 三宅高の事

- 池高の事
- 池高の事
- 海高の事
- 山高の事
- 兼高の事
- 栞高の事
- 枕高の事
- 除地高の事
- 除高の事
- 延高の事
- 相成高の事
- 附知高の事
附知高の事ありの事
附知高の事ありの事
附知高の事ありの事
- 二十貫高の事
- 附知高の事
附知高の事ありの事
附知高の事ありの事

- 田圃高の事
- 附一高の事
- 屋敷高の事
- 所及高の事
- 三高の事
附一高の事
附二高の事
- 甲高の事
- 乙高の事
- 丙高の事
- 丁高の事
- 戊高の事
- 己高の事
- 庚高の事
- 辛高の事
- 壬高の事
- 癸高の事
- 甲高の事
- 乙高の事
- 丙高の事
- 丁高の事
- 戊高の事
- 己高の事
- 庚高の事
- 辛高の事
- 壬高の事
- 癸高の事

- 関東勅旨の志士名録の事
- 相席書
- 一種代
- 甲別大知小知の事
- 卷之二
- 諸國後入
- 高成り
- 附米米取所の事
- 三浪
- 支米支令支債の事
- 積算代
- 小入用支債の事
- 附可成別令の事
- 小浪
- 荏大豆納
- 支債是示物取債の事
- 七百文
- 小成

- 山幸貢 小知物 山後 小幸 野幸貢
- 野後 米野 米永 草幸貢 草後 米草代
- 茶幸貢 茶後 漆幸貢 極幸貢
- 松山 教林 幸貢 鹿幸貢 鹿野 後
- 林 竹 桑 後 河 尾 後 池 後 池 桑 後
- 銅 後 銅 代 後 烏 布 後 鐵 後
- 酒 後
- 附 運 幸 造 酒 山 納 の 事
- 陸 後
- 分 一 合 の 事
- 額 分 一 合 額 分 一 合 市 費 分 一 合
- 淳 山 分 一 合
- 諸 運 上 冥 加 令 後 傳 舟 納 の 事
- 附 水 車 造 納 の 事
- 水 車 運 上 市 場 運 上 小 浪 運 上
- 蕪 運 上 池 運 上 烏 丸 運 上 湯 籠 運 上
- 古 銅 後 運 上 同 公 運 上 池 運 上
- 附 他 他 冥 加 水 運 上 冥 加 水 運 上 冥 加

砂石運上 合股河決崩入 薩英山運上
 船引運上 川船役 中船役 船令役
 炭運役 大工役 桶屋役 石屋役
 詰屋役 帳屋役 新田代伏令
 所林木手仕選運木立拵代
 所兼造 殘木 砂 石 拵代
 取上 田拵 拵 拵 拵 拵 拵 拵

一 井田火言事
 一 井田代地方役事
 一 附國東國西事

一 附科不之用事
 ○ 卷之三

一 檢地事
 一 附居檢地事
 一 水張事
 一 古來檢地所承目事
 一 新田檢地所承目事
 一 少徳圃地利便通源能檢地所事

一 少徳圃查取形部源能檢地所事
 一 國東川源能檢地所事
 一 右檢地法の村事
 一 右以の事
 一 檢地所清事
 一 向半入用事
 一 附同圖
 一 入事

一 地押事
 一 附早檢地事
 一 新田同案事
 一 附 地代令事
 一 新田同案事
 一 事

一 同圖
 一 新田の成り方事
 一 同の成り方事

- 一 安永年中白の付又 作山の事
- 一 白の付宮保の年中の事
- 一 見立郡用十の事
- 一 白の付宮保の中白の事
- 一 白の事
- 一 斗代の事
- 一 大柴の事
- 一 竿足の事
- 一 田物各目の事
- 附 白の事
- 一 蘭田 麻田 桑田 見附田 柳田
- 一 山田 谷田 柳田 田
- 一 桂田 海田 橋田
- 一 赤田 猪田 藤田 桑田 麻田
- 一 見附田 柳田 山田 野田 橋田
- 一 切替田 雑田 唐野田 新田 林田
- 一 芝田 萩田 庭田
- 一 新林田の事

- 一 原田の事
- 一 見附田の事
- 附 見附田の事
- 一 庭田の事
- 一 葉田の事
- 卷三四
- 一 大地の事
- 一 村田の事
- 一 陰田の事
- 一 墓田の事
- 一 陽田の事
- 一 百川の事
- 一 西尾の事
- 一 白の事
- 一 田物の事
- 一 附 地方の事
- 一 別地の事
- 一 耕地田の事

一 森林の事

附林段方并林段仕立方の事

三木見立の事

根代仕立の事

山林行木仕立の事

山林木造成向あつ若山に事

一 道北陸北陸南地地事

一 七嶋橋の事

一 陸奥の事

附 陸奥の事

多生津池の事

石灰の事

と藪の事

一 高月年々の事

地山等の事

田畑等の事

沼澤等の事

伊保等の事

道代等の事

井樋等の事

酒田等の事

一 高月連年の事

附 陸奥地方並是れを換り方の事

一 化りの事

永荒橋の事

浪波の事

川等の事

押越等の事

冷水橋の事

一 井科米代等の事

一 高木等代等の事

一 昇附地の事

一 所用地より田物の事

一 空田等の事

一 渡田等の事

一 田畑等の事

掃除丁場の事

一里隊の事

一 各町員未進出の事

一 各町員未進出の事

一 貨物地の事

附 中込修の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 貸付の事

附 二三月の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 中込の事

附 中込の事

一 列中込の事

一 永中込の事

一 各町中込の事

一 各町中込の事

一 入中込の事

一 小北各町の事

一 貸付の事

一 貸付の事

一 永代賃の事

一 田圃永代賃の事

一 借入賃の事

一 年寄賃の事

一 租税の事

附 租税の事

一 租税の事

一 租税の事

一 租税の事

一 租税の事

一 町在出更雨斗并満為徳(幸)

附 宿務出更雨斗(幸)

村方出更雨斗(幸) 内徳并更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

同治元年(幸) 田林野火入

予礼佛焼失(幸) 山形焼失(幸)

自火(幸) 寺院出火(幸) 白濁(幸)

自火焼死(幸) 出更雨斗(幸) 三所(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

自火(幸) 豊後(幸) 出更雨斗(幸)

老自焼失(幸) 牛馬焼死

出更雨斗(幸)

附 出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸)

村復入(幸)

大出更雨斗(幸)

一 出更雨斗(幸) 村復入(幸)

一 出更雨斗(幸)

附 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

同上(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

附 出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

○ 卷之七

一 切支丹家族(幸)

附 出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

切支丹(幸) 出更雨斗(幸)

貞享(幸) 出更雨斗(幸)

切支丹(幸) 出更雨斗(幸)

貞享(幸) 出更雨斗(幸)

一 出更雨斗(幸) 出更雨斗(幸)

一 藤多那入引之事

附 藤多那入引之事

同 藤多那入引之事

藤多那入引之事

長安運使の由記 長安保年中 同 入引之事

漢唐書 漢唐書 漢唐書 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

一 市井之事

一 市井之事

一 市井之事

一 市井之事

一 市井之事

附 漢唐書 漢唐書 漢唐書 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

一 漢唐書

一 漢唐書

七月 國月 行合 漢唐書 漢唐書 漢唐書

拾遺記 百題 漢唐書 漢唐書 漢唐書

拾遺記 漢唐書 漢唐書 漢唐書 漢唐書

同 漢唐書

一 音流聖條之事

一 音流聖條之事

附 漢唐書 漢唐書 漢唐書 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

○ 卷之八

一 市井之事

附 漢唐書 漢唐書 漢唐書 漢唐書

同 漢唐書

同 漢唐書

一 田舎の帳の事

一 田舎又、并、秋、冬、春、夏、の事

一 田舎、并、田舎、田舎、田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 別府免状の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

○ 巻九

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

附 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 田舎、田舎、の事

一 永倉の事

一 度量術の事

附 斗秤の事

附 秤産秤産の事

附 布切尺の事

附 秤寸法の事

附 舟用の秤の事

一 社倉の事

附 常平倉の事

附 倉の事

附 倉の事

附 倉の事

附 倉の事

一 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

一 山田米積取の事

○ 卷之十

一 附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

一 附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

附 山田米積取の事

子信書と進三子めめ有書段入小四書例

道中書目(河内道中奉り下台)

道中前入馬書方の河内河内

後河内河内道中奉り下台

入馬書目(河内河内)

道中河内河内河内

名取書目(河内河内河内河内)

道中河内河内河内河内河内

名取河内河内河内河内

一 大前河内河内河内

附 大前河内河内河内河内

大前河内河内河内

大前河内河内河内

大前河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内

一 大前河内河内河内

附 大前河内河内河内

○ 卷之三

一 大前河内河内河内

附 大前河内河内河内

大前河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

大前河内河内河内河内

一 大前河内河内河内河内

一 大前河内河内河内河内

附 大前河内河内河内河内

大前河内河内河内河内河内

一 大前河内河内河内河内河内

- 一日書口書事
 - 必中取抄事
 - 寺住持外方知事
 - 日痛夜付外方知事
 - 夜死以圖死事
 - 檢及事
 - 海不入事
 - 寺事出入事
 - 寺事出入事
 - 寺事出入事
 - 檢御江兩斗方事
 - 寺事出入事
 - 檢及事
- 卷之十一
- 柳定事凡百事
 - 同安事知事
 - 寺事味落事
 - 用水事

海不入事凡百事
 寺住持外方知事
 日痛夜付外方知事
 夜死以圖死事
 檢及事
 海不入事
 寺事出入事
 寺事出入事
 寺事出入事
 檢御江兩斗方事
 寺事出入事
 檢及事

○卷之十一

柳定事凡百事
 同安事知事
 寺事味落事
 用水事

徳令史三河府の事

徳量三河府の事

順多道徳佛不人教用之河府の事

國事而長服之河府の事

多長河東河府の事

道中別河府の事

平陽侯侯陳河府の事

川附家形河府の事

錯的河府の事

外道道人馬先河府の事

酒造之河府の事

河府の事

國報之河府の事

河府の事

唐初教之河府の事

國事見之河府の事

晉西世船改河府の事

近左河府の事

河府の事

他道通河府の事

酒造河府の事

河府の事

國事見之河府の事

黃海流河府の事

晉西世船改河府の事

河府の事

河府の事

國報河府の事

白米河府の事

酒造河府の事

河府の事

河府の事

河府の事

河府の事

河府の事

河府の事

一 菱垣田牧場の本作る諸種信託の成りゆき
 一 節造り地業の信託の成りゆき
 一 似き合想の成りゆき
 一 旅券弁事成程者の成りゆき
 一 度形たるもの成りゆき
 一 異國の信託の成りゆき
 一 合取引替の成りゆき
 一 異國の信託の成りゆき
 一 百餘貫の成りゆき
 一 合取信託の成りゆき
 一 形質の成りゆき
 一 異國の信託の成りゆき
 一 合取信託の成りゆき
 一 支那野郎の成りゆき
 一 朝鮮人參の成りゆき
 一 雇の成りゆき
 一 諸國人列改の成りゆき
 一 西堂之長者の成りゆき

一 未要愛の成りゆき
 一 家飛の成りゆき
 一 信令の成りゆき
 一 信入者の成りゆき

○ 卷之十八

一 諸君心得の事

一 附 長壽之位信の事

一 護持の事 尾風

一 石院 堤上直腹

一 石の事

一 地蔵の事

一 後半の事 同圖

一 大正半の事 同図

一 柳半の事 同図

一 大茂の事 同図

一 輝の事

一 菱半の事

一 尺半の事

一 諸君心得

尺木世(事) 同家
 明木半(事) 同家
 杭(事) 同家
 根(事) 同家
 立竹(事) 同家
 修(事) 同家
 少(事) 同家
 深(事) 同家
 埋(事) 同家
 出(事) 同家
 園(事) 同家
 割(事) 同家
 大(事) 同家
 人(事) 同家
 上(事) 同家
 石(事) 同家
 芝(事) 同家
 後(事) 同家

植(事) 同家
 角(事) 同家
 橋(事) 同家
 竹(事) 同家
 根(事) 同家
 角(事) 同家
 海(事) 同家
 砂(事) 同家
 土(事) 同家
 木(事) 同家
 石(事) 同家
 月(事) 同家
 田(事) 同家
 山(事) 同家
 水(事) 同家

○附録

一 量地用法

割圖為股略表全圖 同圖表

同用法 象限順逆同祥 中比例法

同圖祥 羅打羅本分下方位順逆の同祥

貝盤の家 四半の規の家

單支羅打標云のの家 中央分度規の家

圓規の家の 曲の條の家 同半の圓

水陸表の家 為文表の家 梵天の家

三角規疏度の家 所見測仕方ののり七条

分間測の事 東南西北寸尺と求る家祥

法家門方の事 求積の事

繪圖と錦仕方の事

圓形村里分間錦仕方の事

同下法家山平の家 同求積の家二法

同分地法家山平の家 同廣積の法

地方凡成録目錄

徳目原典

